



2010年10月28日
株式会社日立製作所
執行役社長 中西 宏明
(コード番号:6501)
(上場取引所:東・大・名・福・札)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2010年7月30日に公表した業績予想を下記の通り修正しましたのでお知らせします。

記

●業績予想の修正について

1. 2011年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正

(2010年4月1日～2010年9月30日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	税引前 四半期純利益	非支配持分 控除前 四半期純利益	当社に 帰属する 四半期純利益
前回発表予想(A)	4,400,000	170,000	200,000	147,000	100,000
今回発表予想(B)	4,500,000	218,000	263,000	204,000	158,000
増減額(B-A)	100,000	48,000	63,000	57,000	58,000
増減率(%)	2.3	28.2	31.5	38.8	58.0
(ご参考) 前期第2四半期(累計)連結期間実績	4,124,958	△24,760	△110,139	△138,874	△133,221

2. 2011年3月期通期連結業績予想数値の修正

(2010年4月1日～2011年3月31日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	税引前 当期純利益	非支配持分 控除前 当期純利益	当社に 帰属する 当期純利益
前回発表予想(A)	9,200,000	340,000	315,000	205,000	130,000
今回発表予想(B)	9,300,000	410,000	390,000	280,000	200,000
増減額(B-A)	100,000	70,000	75,000	75,000	70,000
増減率(%)	1.1	20.6	23.8	36.6	53.8
(ご参考)前期実績 (2010年3月期)	8,968,546	202,159	63,580	△84,391	△106,961

修正の理由

2011年3月期第2四半期連結累計期間の売上高は、情報・通信システム、社会・産業システム、電子装置・システムやオートモティブシステム部門を中心に、全11部門中9部門が改善し、2010年7月30日の2011年3月期第1四半期決算発表時に公表した予想(以下、前回予想)を上回る見込みです。

営業利益は、売上高の増加に加え、固定費を含むコスト削減の推進等により全部門で前回予想を上回る見込みです。営業外損益も改善した結果、当第2四半期連結累計期間の税引前四半期純利

益、非支配持分控除前四半期純利益及び当社に帰属する四半期純利益は、いずれも前回予想を上回る見通しです。

2011年3月期通期については、売上高は社会・産業システム、オートモティブシステム部門を中心に前回見通しを上回る見込みです。営業利益は、円高や世界的な景気の先行きに対する不透明感による影響が見込まれるものの、社会・産業システム、電子装置・システム、建設機械、高機能材料や金融サービス部門等、大半の部門で改善するため、前回予想を上回る見通しです。

3. 2011年3月期第2四半期(累計)連結部門別予想の修正

(1) 部門別売上高

(単位:億円)

	前回見通し(A) (2010年7月30日公表)	今回見通し(B) (2010年10月28日公表)	増減額 (B-A)	(ご参考) 2010年3月期 第2四半期(累計)
情報・通信システム	7,600	7,740	140	7,947
電力システム	4,000	3,840	△160	3,896
社会・産業システム	5,000	5,080	80	5,346
電子装置・システム	5,100	5,290	190	4,513
建設機械	3,300	3,340	40	2,590
高機能材料	7,000	7,000	0	5,804
オートモティブシステム	3,500	3,640	140	2,866
コンポーネント・デバイス	4,100	4,140	40	3,558
デジタルメディア・民生機器	5,000	5,060	60	4,613
金融サービス	1,800	1,860	60	2,301
その他	3,700	3,750	50	3,664
消去及び全社	△6,100	△5,740	360	△5,854
合計	44,000	45,000	1,000	41,249

(2) 部門別営業利益

(単位:億円)

	前回見通し(A) (2010年7月30日公表)	今回見通し(B) (2010年10月28日公表)	増減額 (B-A)	(ご参考) 2010年3月期 第2四半期(累計)
情報・通信システム	290	345	55	323
電力システム	120	140	20	38
社会・産業システム	60	105	45	△9
電子装置・システム	100	160	60	△133
建設機械	110	180	70	15
高機能材料	470	500	30	50
オートモティブシステム	80	105	25	△171
コンポーネント・デバイス	260	300	40	△131
デジタルメディア・民生機器	75	105	30	△112
金融サービス	90	110	20	25
その他	80	125	45	73
消去及び全社	△35	5	40	△216
合計	1,700	2,180	480	△247

4. 2011年3月期通期連結部門別予想の修正

(1) 部門別売上高

(単位:億円)

	前回見通し(A) (2010年7月30日公表)	今回見通し(B) (2010年10月28日公表)	増減額 (B-A)	(ご参考) 2010年3月期 通期
情報・通信システム	17,300	17,300	0	17,055
電力システム	8,800	8,800	0	8,821
社会・産業システム	10,900	11,600	700	12,502
電子装置・システム	10,700	10,900	200	9,986
建設機械	7,200	7,200	0	5,836
高機能材料	14,000	14,200	200	12,493
オートモティブシステム	6,800	7,100	300	6,388
コンポーネント・デバイス	8,700	8,000	△700	7,548
デジタルメディア・民生機器	9,200	9,300	100	9,292
金融サービス	3,600	3,500	△100	4,196
その他	7,800	7,600	△200	7,636
消去及び全社	△13,000	△12,500	500	△12,072
合計	92,000	93,000	1,000	89,685

(2) 部門別営業利益

(単位:億円)

	前回見通し(A) (2010年7月30日公表)	今回見通し(B) (2010年10月28日公表)	増減額 (B-A)	(ご参考) 2010年3月期 通期
情報・通信システム	1,000	1,000	0	945
電力システム	290	290	0	220
社会・産業システム	370	460	90	420
電子装置・システム	280	400	120	△52
建設機械	350	440	90	176
高機能材料	820	880	60	444
オートモティブシステム	170	210	40	△54
コンポーネント・デバイス	540	430	△110	11
デジタルメディア・民生機器	70	110	40	△72
金融サービス	150	210	60	85
その他	200	230	30	194
消去及び全社	△840	△560	280	△298
合計	3,400	4,100	700	2,021

<将来の見通しに関するリスク情報>

本資料における当社の今後の計画、見通し、戦略等の将来予想に関する記述は、当社が現時点で合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等の結果は見通しと大きく異なることがあります。その要因のうち、主なものは以下の通りです。

- ・ 主要市場（特に日本、アジア、米国およびヨーロッパ）における経済状況および需要の急激な変動
- ・ 為替相場変動（特に円／ドル、円／ユーロ相場）
- ・ 資金調達環境
- ・ 日本の株式相場変動
- ・ 持分法適用会社への投資に係る損失
- ・ 価格競争の激化（特にコンポーネント・デバイス部門およびデジタルメディア・民生機器部門）
- ・ 新技術を用いた製品の開発、タイムリーな市場投入、低コスト生産を実現する当社および子会社の能力
- ・ 急速な技術革新
- ・ 長期契約におけるコストの変動および契約の解除
- ・ 原材料・部品の不足および価格の変動
- ・ 製品需給の変動
- ・ 製品需給、為替相場および原材料価格の変動並びに原材料・部品の不足に対応する当社および子会社の能力
- ・ 社会イノベーション事業強化に係る戦略
- ・ 事業構造改善施策の実施
- ・ 主要市場（特に日本、アジア、米国およびヨーロッパ）における社会状況および貿易規制等各種規制
- ・ 製品開発等における他社との提携関係
- ・ 自社特許の保護および他社特許の利用の確保
- ・ 当社、子会社または持分法適用会社に対する訴訟その他の法的手続
- ・ 製品やサービスに関する欠陥・瑕疵等
- ・ 地震、その他の自然災害等（特に日本）
- ・ 情報システムへの依存および機密情報の管理
- ・ 退職給付債務に係る見積り
- ・ 人材の確保

以上

このニュースリリースにおける将来予測に関する情報は、当社が現時点で合理的であると判断する一定の前提に基づいています。このため、実際の結果と大きく異なったり、予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
